

なないろ

nanaïro

なないろの喜びと笑顔を
みなさまにお届けします。

秋冬



vol.6



お待ちしました!

虫エ・なのはな祭り

photo: 山上 香織

今号の1枚 虹・なのはな祭り (2面で紹介)

ショートステイ虹の郷・ケアコーポなのはな合同の夏祭りを開催しました。スコップで奏でる千恵っ子よされ節♪は大好評で、みんなで楽しい一日を過ごす事が出来ました。

あおもり働き方改革

あおもり働き方改革宣言企業に登録し、青森県より10月11日に「あおもり働き方改革推進企業認証」を頂きました。若者も、子育て中の男女も全ての労働者が働きやすい環境づくりを推進するとともに、労働者の結婚から子育ての希望の実現をめざすために、「働き方改革」に取り組む企業が青森県から認証され支援されます。

当法人は全日本民主医療機関連合会に加盟し(以下民医連)「民医連綱領の一節に



推進企業認証

事業所を守り医療・介護・福祉従事者(職員)の生活の向上と権利の確立をめざします」と謳い、経営を職員に公開し、職員の賃金や労働条件の改善に向け努力しているところでは、職員一人ひとりの思いに寄り添い「最後まで働き続けられる職場(事業所)づくり」を今後も目指してまいります。そのことは利用者様の立場に立った、より良いケアに繋がると考えます。

社会福祉法人虹 事務局長/山崎繁喜

認証にあたり 取り組んでいる実績

- ① 正社員の転換(15才〜39才)
- ② 女性の継続就業率
- ③ 女性の正社員転換
- ④ 女性の管理職割合
- ⑤ 男性の子の看護休暇取得
- ⑥ 長時間労働是正
- ⑦ その他のワークライフバランス

お待ちせました! 虫・なののはな祭り (1面掲載)

今年も恒例のお祭りが開催されました。揃いの半被姿の職員によるねぶた囃子がオープニングで登場、入所者様は目を輝かせながら、スコップ三味線に合わせて音頭をとったり、化人の登場で大笑い、そして職員と手と手を触れあいながら「らせらー。らせらー。」と声だすと額から汗が滲み出ていました。

手作りのかき氷にはスイカがトッピングされており「めじゃ!」「さつぱどすつ!」と好評で、青森の夏を満喫しました。

社会福祉法人虹 介護部長/阿部 雪子



ねぶたばやしに身を乗り出して
わくわくしながら聞き入っています。



[あおもり Central Kitchen]

あおもり せんとらるきっちゃん



あおもりセントラルキッチン、
「ショートステイ虹の郷・デイサービス虹のひろば・デイサービス虹のひろば新城」の利用者様に食事の提供をしています。HACCP認定(*)を受け、徹底した衛生管理による給食を生産し、安全・安心・国産食材を使用し、地産地消を進めています。

9月29日に行った社内料理コンテストではスタッフが45品出展し、味・彩・食感などで競いました。優秀作品は介護食などに採用される予定です。これからも美味しい食事の追求をしてまいります。

※HACCPとは、食品製造の安全を確保するための管理手法で、それが衛生管理システムとして機能しているか第三者が評価する制度をHACCAP認証といいます。

あおもりセントラルキッチン
工場長/伊藤 正



365歩のマーチを元気いっぱい歌いました。

事業所紹介 ショートステイ 虹の郷

ショートステイ虹の郷は、要支援や要介護の認定を受けている方が利用できる、短期宿泊施設です。

普段介護をされている方が、急な冠婚葬祭や体調不良・お仕事等のために、一時的に介護をすることが出来なくなった時や、介護疲れを感じた時、施設入所を待っている期間などにご利用頂けます。

施設での生活は、6時半起床、入浴は週に2回程度で、午後にはレクリエーションで頭や体をリフレッシュし、20時半就寝です。

ご利用にあたっては、担当のケアマネジャーへご相談下さい。見学も随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

ショートステイ虹の郷 所長/牛崎 哲寿

キラリ輝く介護の風情 介護技術コンテスト2017

テーマは「食事介助」で、制限時間の11分で左半身麻痺の利用者様に上着の着衣介助をした後、食堂に誘導し食事介助を行うというものです。ヘルパーステーションはるかぜでは今年入職した介護福祉士の棟方・長利と入職8年目の高橋が意欲的に参加し、県内各地から集まった11チームと技術や工夫された声掛けなどの対応を披露しました。異なった施設や事業所の特性やモットーに沿ったケアの仕方などを学ぶことができました。 ヘルパーステーションはるかぜ 介護福祉士/高橋ひとみ

法人介護安全委員会では、今年も職員向けに緊急時の対応のひとつとして「AED学習会」を開催しました。

救急処置の一連の流れの学習と、心肺蘇生の流れの実践で、等身大の人形とAEDのデモ機を用意し、実際に行うというリアルな形式で行ないました。

介護の仕事をしている私たちは、ほとんどの職員が過去に「心肺蘇生の研修を受けたことがある。」「AEDの研修を受けたことがあ



る。」と言いますが、日常では実践する機会がほとんどありません。そのため、いざという時に動けるように日頃から訓練しておく必要があります。当委員会では毎年この学習会を継続しながら、知識・技術の向上に努めております。

介護安全委員会 委員長/牛崎 哲寿

check!

倒れている人を発見したら…

意識確認

呼吸確認

救急車を呼ぶ

胸骨圧迫

人工呼吸

AED使用

蘇生

記憶が飛ぶ程興奮します。



①

野球!

no.5

職員休憩室。

長男(12歳)と長女(9歳)が「港ファルコンズ」というクラブチームで野球をやっています。監督・コーチのおかげで週末を含めて週5日間野球に明け暮れています。チームに女子は娘1人しかいませんが楽しくやっているようです。

冬期間にサンドームで大会が行われました。3位決定戦で、一点を争う試合でした。2対3、1点ビハインドで迎えた4回裏に息子が打席に立ちました。打順は4番。打った瞬間音が消え、コーチが「越えろー!」と叫び…。ネットを挟んで決勝戦

を繰り広げているグラウンドへボールが落ちました。初めてのホームランでした。会場がどよめき、私自身あまりに狂喜してその後の記憶がなく、とにかく興奮しました。

野球は一瞬のスポーツ。とにかく打球が速いので、瞬時の判断力が求められます。一球入魂です。状況に合わせ、チーム全体でプレーしなければなりません。この先も野球を通じて多くのことを学んでほしいと願っています。

ショートステイ虹の郷 事務長/佐藤 真人

●ご意見・ご要望をお待ちしております。

この機関誌に関する、ご意見・ご要望、読者様の俳句・川柳・その他ご趣味などがございましたら、ぜひ下記までお寄せ下さい。



なないろ vol.6 2017年11月発行(次回発行予定 2018年1月) 発行部数/1,000枚 発行責任者/山崎繁喜

発行元/社会福祉法人「虹」 〒030-0131 青森県青森市問屋町1丁目15-10 TEL 017(738) 1133 <http://nijiweb.net/>

配布先/社会福祉法人 虹 本部・デイサービス虹のひろば・デイサービス虹のひろば新城・ショートステイ虹の郷・ヘルパーステーションはるかぜ
・居宅介護支援事業所 野いちご・地域活動支援センター八甲・自立訓練所 ほのぼの寮・グループホームあおぞら